

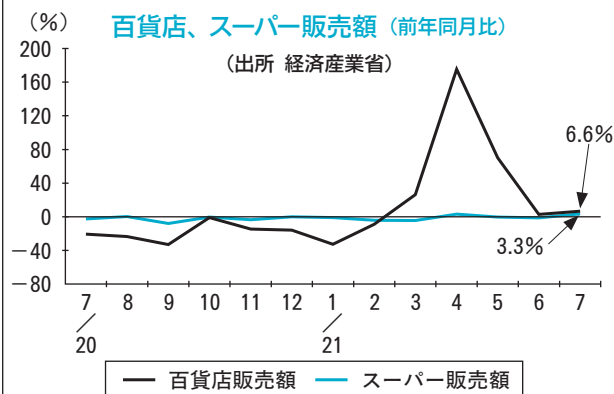


京都府経済の概況

厳しい状況にあるが、一部持ち直しの動きがみられる。先行きについては、新型コロナウイルス感染症等の動向を注視。

1

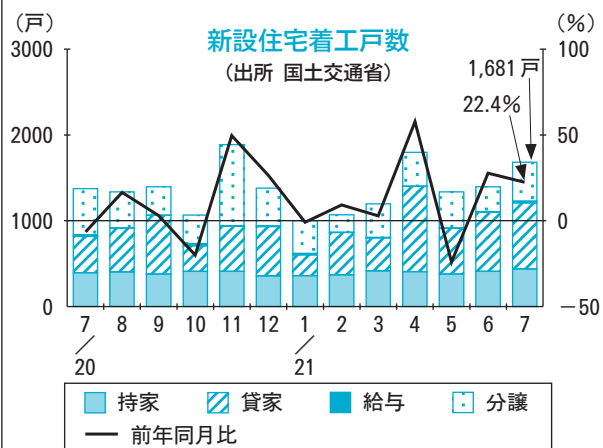
個人消費 (百貨店・スーパー販売額 (全店ベース、速報値)) 販売額は前年同月比 5 か月連続の増加



- 7月の百貨店販売額は前年同月比6.6%増の171億83百万円で、5か月連続の増加。
- 7月のスーパー販売額は同3.3%増の208億26百万円で、3か月ぶりの増加。
- 百貨店・スーパーの販売額は同4.8%増の380億8百万円で、5か月連続の増加。

2

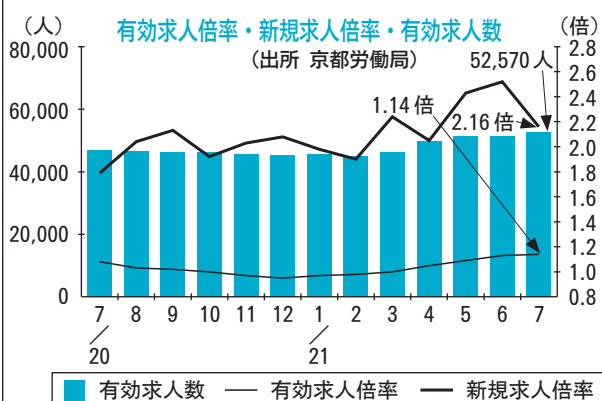
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加



- 7月の新設住宅着工戸数は前年同月比22.4%増の1,681戸となり、2か月連続の増加。
- 利用関係別にみると、持家は同11.4%増の440戸と2か月連続の増加、貸家は同81.4%増の769戸と4か月連続の増加、分譲住宅は同15.1%減の454戸と4か月連続の減少となった。

3

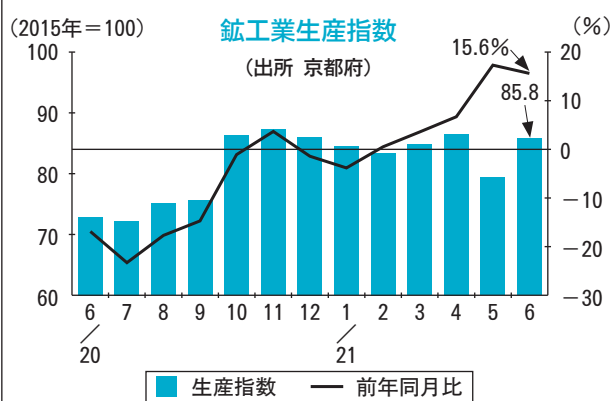
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.01ポイント上昇の1.14倍



- 7月の有効求人倍率(季調値)は前月比0.01ポイント上昇の1.14倍となり、7か月連続の上昇。前年同月比は0.06ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.36ポイント低下の2.16倍となり、3か月ぶりの低下。前年同月比は0.37ポイント上昇。

4

生産活動 鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの上昇



- 6月の鉱工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比8.1%上昇の85.8となり、2か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比15.6%上昇の86.1となり、5か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きをみると、食料品・たばこ工業や電子部品・デバイス工業などの15業種が前月比上昇となる一方、生産用機械工業の1業種が同低下。